指定学校変更許可基準

【概要】

市では、小・中学校の通学区域について規則で定めていますが、下記に該当するときは保護者の申し立てにより、教育委員会が指定した就学すべき学校を変更することができる場合があります。

【対象一覧】

対象種類	該当学年	許可基準	許可期限	添付書類
最終学年	小学 6 年生 中学 3 年生	最終学年途中で転居・転出し、通学上および指導上支障がない場合	卒業まで	
学期途中	小学 1～5 年生 中学 1～2 年生	学期途中で転居・転出し、通学上および指導上支障がない場合	学期末まで	
住宅新築 および 転居予定	全学年	・家屋登記、住宅ローンなどの融資 手続のため住民票のみ移動した場合 ・自宅の新築およびマンション・アパートの入居などによる転入、転居予定があり、通学に支障がない場合	入居予定日まで	次のいずれか ・建築確認書 ・工事請負契約書 ・売買契約書 ・賃貸契約書 ・完成引渡し証明書
両親共働き等 留守家庭	全学年	保護者が共働きなどにより留守になる家庭で、祖父母などの家から就学する場合、その通学区域	事由の存在する期間	次のいずれか ・勤務証明書 ・営業証明書
身体的および 精神的理由	全学年	・身体的理由で、通学途中の安全確保のため、指定通学区域外の学校に就学する場合 ・不登校が客観的に予想される場合	事由の存在する期間	身体的理由の場合 : 医師の証明書 精神的理由の場合 : 学校長の意見書
家庭の事情により、住所移動できない者	全学年	居住していることが証明され、学区内の学校へ就学する場合	住民登録が行われるまで	次のいずれか ・賃貸契約書 ・民生委員・児童委員が記載した居住証明書
特別支援学級 に入級する者	全学年	就学指定校に該当する特別支援学級がない場合	卒業まで	
地域的事情	全学年	教育委員会が、指定校の変更を認めている地域（許容地域）	卒業まで	